

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

- 私たちは
- 一、自然を愛し平和な村をつくりたい。
 - 一、生産に励み豊かな村をつくりたい。
 - 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくりたい。
 - 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりたい。
 - 一、明るく健康で、活力ある村をつくりたい。

2008 October **10**月号



9月6日 道志小学校の運動会でした。
子供達は暑さの中、一生懸命「キッズソーラン」を踊りました。

災害に備えて 今、私たちができること

大地震や豪雨など自然現象は人の力できくい止められなくても、災害による被害は自分たちの日頃の努力によつて減らすことができます。

行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力となります。ただし、身の回りの人を助けるには、まず自分が無事であればならず、「自助」あつての「共助」です。

ふだん、できないことを災害時に行うことはできません。平時から、「自分でできること」「家族でできること」「近所と力を合わせてできること」などについて、災害に備えておくことが大切です。

道志村総合防災訓練は、8月31日、村民グラウンドにおいて、消火訓練、救護訓練、防災備蓄倉庫の取り扱い説明と消防団、建設業協会、都留市消防署道志出張所による合同訓練を実施しました。



救護訓練



平成20年 マス釣り大会について



道志川マス釣り大会が、8月14日晴天のもと長幡神社前で県内外より73名が参加し盛大に行われました。参加された皆様に、豊かな森林と魚族生息環境を保全しこの道志川の清流を次の世代に引き継いでいく為、理解と協力を御願いしております。成績は次のとおりです。

- 大人の部**
- 漁業組合長賞
相模原市 秋本昭一 (3,000g)
- 村長賞
静岡市 竹澤明博 (2,100g)
- 議長賞
小田原市 篠原晴男 (2,050g)
- 観光協会会長賞
茅ヶ崎市 貝沼秀夫 (1,500g)
- 子供の部**
- 1位 静岡県 多田光祐 (1,000g)
- 2位 静岡市 望月 楓 (800g)
- 3位 横浜市 榎本一輝 (750g)

青年団活動に ご理解とご協力 ありがとうございました

平素は青年団活動について格別のご理解、ご協力を賜り感謝にたえません。

さて、先般本団主催の盆踊り花火大会には村民の皆様から多額のご寄付を賜りまことにありがとうございました。

おかげさまをもちまして無事終えることができ、団員一同心よりお礼申し上げます。

これからも村の発展と活性化の為、様々な行事の運営、参加に努めたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

収入

昨年からの繰越金	109,871円
村補助金	100,000円
村内寄付金	1,285,000円
合計	1,494,871円

寄付金件数
391件

支出

花火代	600,000円
抽選会景品代	465,921円
各種団体への謝礼金等	160,000円
機材・車借上・電気工事代等	113,250円
うちわ・タオル等	155,700円
合計	1,494,871円

収支決算額 1,494,871円 - 1,494,871円 = 0円
(収入) (支出)



10月のつぼみっこくらぶ



風が心地よくなり過ごしやすいなってきました。
運動など何をするのにも良い時期ですね。気温差があり
ますので体温調節には気を配りましょう。
今月もお母さんとお子さんの元気を応援します。



対象者：保育所入所前のお子さんと保護者

◎サツマイモ掘りとサツマイモを使った料理

日時 10月14日(火) 午前10時～ 場所 神地公民館

内容 みんなでサツマイモを掘ります。

その後、サツマイモを使った料理をみんなで作りましょう！

◎親子で3日体操をやってみよう

日時 10月28日(火) 午前10時～ 場所 福祉センター

内容 歌や音楽に合わせて思いっきり体を動かして好評です。楽しく体を動かしましょう。

*事業の間、道志村赤十字奉仕団員の方が乳児等一時保育をしてくれます。兄弟での参加も可能ですのでご参加ください。

つぼみっこくらぶに関するお問い合わせは

役場住民健康課保健師(伯耆・宮下)まで TEL 52-2113

第10回道志林間 ロードレース開催!

開催日 平成20年10月26日(日)

雨天決行

会場 道志村民グラウンド

種目 林道室久保線

3km・5km

国道413号林道田代橋

線田代線10km

受付 10月26日(日)

午前7時～9時

スタート 午前10時

全競技終了 午前12時

大会に関するお問い合わせ先

道志村教育委員会内

道志林間ロードレース大会事務局

TEL 0554-52181



レカンフラワー入門講座

11月1日(土)

10時～正午
材料費1,000円

定員 30名(定員に達し次第締切り)

講師 彩の会(レカンフラワーインストラクター)

ストラクター)

*レカンフラワーは押し花のような平面でなく、立体としてありのままの花や草の姿を保存しアレンジして作品にします。思い出の花など美しい色が永遠に保たれます。

問い合わせ先 ぴゅあ総合

(TEL 055-235-4171)

山梨県男女参画課

(TEL 055-223-1858)

ぴゅあ総合11月の おすすめ講座

【空き家情報お寄せください】

都市住民へお貸しできる空き家がありましたら、情報をお寄せください。Uターン・Iターン・Jターンなどで道志村に住みたい方々から空き家(古民家)に関する問い合わせが増えています。

どんな物件情報でも結構ですので、ご連絡ください。

道志村役場 総務課財務・政策グループ
TEL 52-2111

道志村の総合会館(仮称)が着工

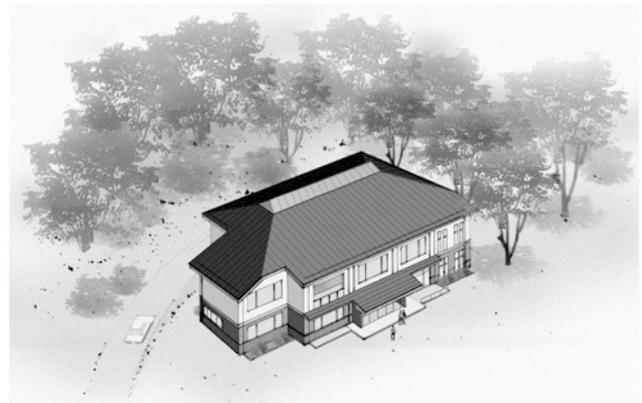
道志村の長年の懸案事業でありました、総合会館(仮称)の建設が着工されました。この会館は、旧唐沢小学校跡地に建設するもので、体育館施設との併用により道志村全域を対象にした施設として有効活用されることが期待されます。

平成11年に村内の小学校三校が統合されたことにより、学校跡地の有効活用について検討してまいりました。その結果、平成20年度において中山間地域総合整備事業で建設することになり、平成21年3月末に完成するものです。この施設は、村の産業・福祉・教育・文化の振興と都市住民との交流活動の拠点施設として、また、耐震性を備えた防災拠点としての機能も併設するもので、地域住民の安心と安全を備えた総合交流拠点施設となります。村では、平成20年度に地域の新たな振興政策として、国の総務省・文部科学省・農林水産省の三省が連携した「子ども農山漁村交流プロジェクト事業」に取り組むため、全国の50のモデル地域として認定され、今後、関係団体と地域住民と連携した受入体制を整備し、この施設が都市との交流拠点として、また、地域住民の福祉・教育・文化の「集いの場」となることを期待しています。

唐沢活性化施設位置図

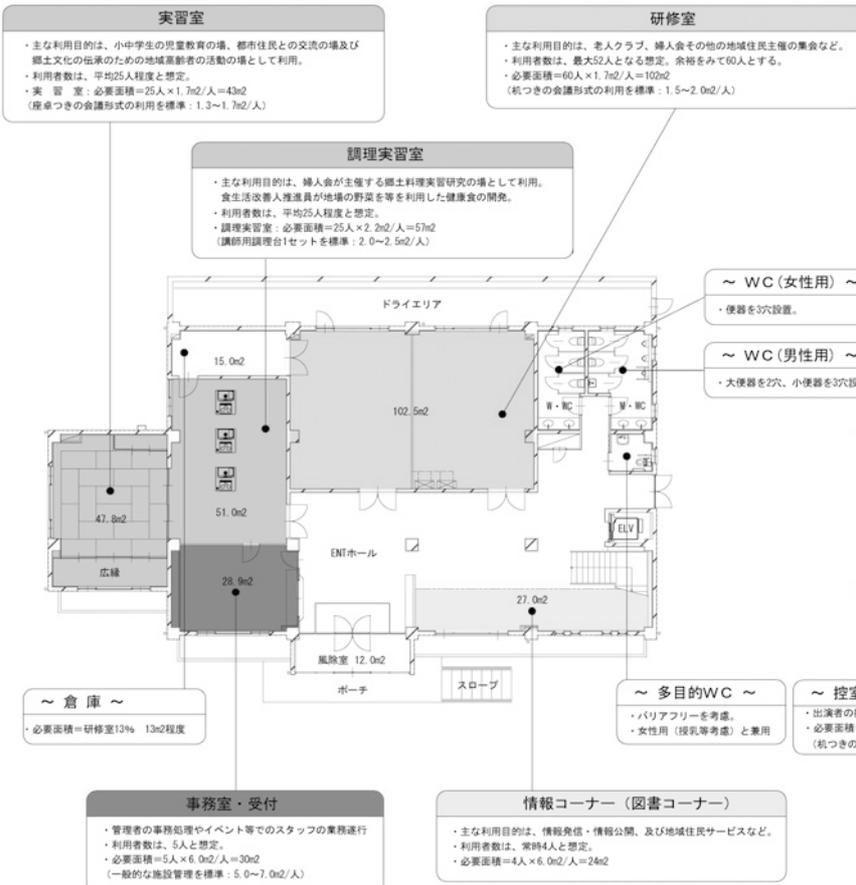


完成予想図

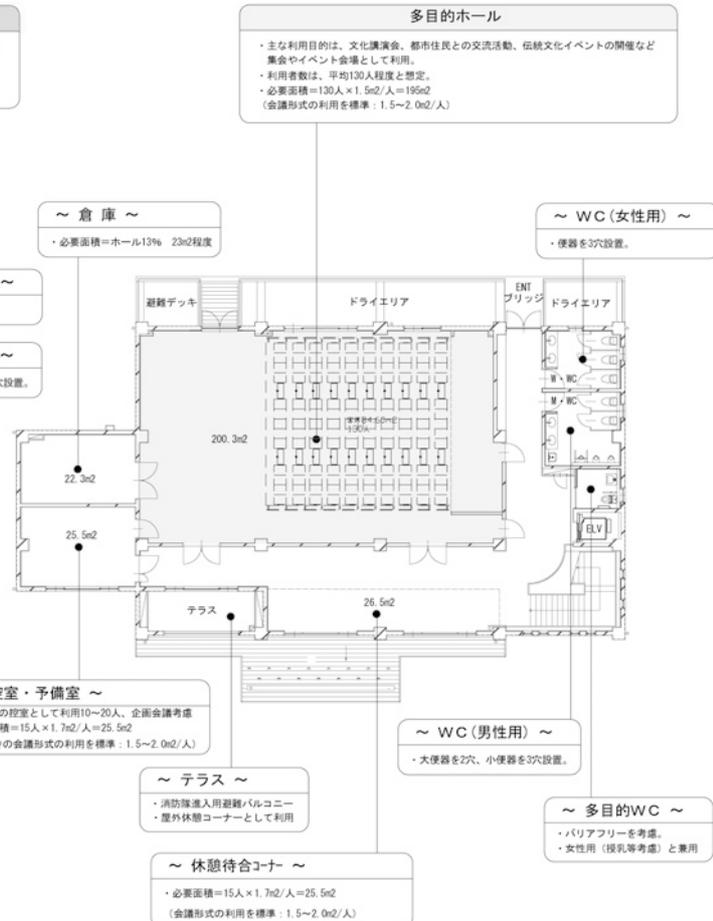


中山間地域総合整備事業 富士北麓水源の里地区 唐沢活性化施設

唐沢活性化施設 1階平面図



唐沢活性化施設 2階平面図



インフルエンザを 予防しましょう

Q1 インフルエンザと普通の
かぜはどう違うのですか？

A ●普通のかぜの症状は、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳（せき）などが中心で、全身症状はあまり見られません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはほとんどありません。

●一方、インフルエンザの場合は38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、あわせて普通のかぜと同様の、のどの痛み、鼻汁などの症状も見られます。さらに、気管支炎、肺炎、小児では中耳炎、熱性けいれんなどを併発し、重症化することがあるのもインフルエンザの特徴です。

●高齢者や、呼吸器や心臓などに慢性的の病気を持つ人は重症化することが多いので、十分注意する必要があります。

●インフルエンザは基本的に流行性疾患で、我が国では例年11月～4月に流行しますが、一旦流行が始まると、短期間に乳幼児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点からも、普通のかぜとは異なります。

Q2 インフルエンザにかからないためにはどうすればよいのですか？

A ●予防の基本は、流行前にワクチン接種を受けることで、年々ワクチンを受ける方の割合が増えてきています。インフルエンザは、インフルエンザにかかった人の咳（せき）、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによって感染します。

●空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなります。のどの粘膜の防御機能が低下するためです。外出時にはマスクを利用したり、室内では加湿器などを使って適度な湿度（50～60％）を保ちましょう。十分に休養をとり、体力や免疫力を高め、常日ごろからバランスよく栄養をとることも大切です。帰宅時のうがい、手洗いも、一般的な感染症の予防としておすすめます。また、インフルエンザにかかって、咳（せき）などの症状のある方は特に、周りの方へうつさないために、マスクの着用が勧められます。

Q3 インフルエンザにかかったら
どうすればよいのですか？

A ●どの病気でも共通して言えることですが、早めに治療し、体

を休めることは、自分のからだを守るだけでなく、他の人にインフルエンザをうつさないという意味でも大変重要なことです。一般的には次のような点に注意しましょう。

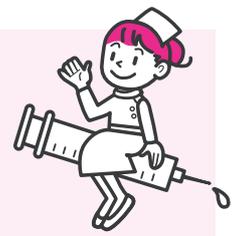
- *単なるかぜだと軽く考えずに、早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- *安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとることが大切です。
- *水分を十分に補給しましょう。お茶、ジュース、スープなど飲みたいいもので結構です。

Q4 インフルエンザのワクチンはいくら接種するのが効果的でしょうか？

A ●インフルエンザに対するワクチンは、個人差はありますが、その効果が現れるまでに通常約2週間程度かかり、約5ヶ月間その効果が持続するとされています。また、過去に同じ型のインフルエンザにかかっているか、ワクチン接種歴があるか無いかにより、ワクチンの効果が現れるまでに差があると考えられています。日本でのインフルエンザの流行は12月下旬から3月上旬が中心になりますので、12月上旬までには接種をすまされることをお勧めします。

●インフルエンザワクチンは接種してから免疫が出来るまでに約2週間

かかることを考慮して、お住まいの地域で流行がピークになるまでに間に合うか間に合わないかを、地域の流行の状況をよく見て判断し、かかりつけの医師とご相談して接種をしてください。



インフルエンザ予防接種は.....

道志村国民健康保険診療所【医科】でも接種することができます。接取する場合は、必ず予約してください。

TEL 52-2040

※65歳以上の高齢者の方は、今年度も予防接種料金2,000円の助成があります。

インフルエンザ予防接種にあたり、村から該当者に通知いたしますので、問診裏に記入していただき医療機関に提出してください。

●お問い合わせ 道志村役場 住民健康課 予防接種担当まで

TEL 52-2113

富士・東部地域の新たな小児救急医療体制が 10月30日(木)からスタートします

休日・夜間にお子さんが急な発熱など具合が悪くなったとき、小児科医の診療を受けられる新しい体制が富士・東部地域においてスタートします。

軽症患者は、富士吉田市内に設置する「小児初期救急医療センター」で診療を行い、入院が必要な重症患者は、富士・東部地域の3つの病院（富士吉田市立病院、山梨赤十字病院、都留市立病院）が交替で対応します。

休日・夜間に救急患者が殺到し、円滑な初期救急医療が妨げられないように、住民の皆様には、通常の診療時間内にかかりつけ医療機関を受診していただきますようお願いいたします。

◆ **センターの場所** 富士北麓総合医療センター 2階（富士吉田市緑ヶ丘2丁目7-21）
TEL 0555-24-9977

◆ 受付時間及び診察時間

	受付時間	診察時間
平日	午後7時30分～ 午後11時30分	午後8時～午後12時
土曜日	午後2時30分～ 午後11時30分	午後3時～午後12時
休日 (日曜、祝日、年末年始12/29～1/3)	午前8時30分～ 午後11時30分	午前9時～午後12時

※センターの受付時間終了後の診察は、甲府市内の小児初期救急医療センター（TEL：055-226-3399）で対応します。

留意事項

- ・予約の必要はありませんが、あらかじめ電話でセンターの状況などをご確認ください。
- ・頭部打撲、やけど、ケガ、骨折等の外科的疾患については対応できません。また、異物の飲み込みについても対応できない場合がありますので、あらかじめ電話でご確認ください。
- ・この体制は、従来の小児救急医療体制に替わるものであり、今後、上記の時間内の軽症患者につきましては、全てこの新しいセンターで診察を行うこととなりますのでご注意ください。

◆ **問い合わせ先** 道志村役場 住民健康課 健康福祉係 TEL 52-2113

明るく健康で
活力ある道志村



どんな人でもだんだん年をとります。しかし、どんな時でも、その人らしく生き生き生きる事が大切です。今回、全国的に活躍している早川先生が、道志村で講演してくれることになりました。ぜひ、ご参加ください!!

日時 10月17日(金) 午前10時～

場所 道志村中央公民館

講演 「生き生き生きる!」

講師 早川一光

京都府立医科大学卒業後、白峰診療所を開設

1988年から総合人間研究所所長として、講演活動を行う一方、わらし医者よろず診療所を開設し、医療相談も行っている。

著書も多数あり、NHK連続ドラマとして放映もされた。

お問い合わせ

道志村地域包括支援センター

又は住民健康課

TEL 52-2113

保健師 宮下・伯耆

「富士山ナンバー」に交換しませんか！

富士五湖広域行政事務組合では11月4日から交付開始となる「富士山」ナンバー誕生に伴い、山梨運輸支局の出張による車両のナンバーを交換します。なお、障害のある方は、あらかじめご相談ください。

1. 申し込み対象車両（次の項目すべてに該当する車両）

- ① 車検証に記載されている使用の本拠地が、富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村、道志村であること。
- ② 普通乗用車（3ナンバー、5ナンバーの一般ナンバーに限る）の番号変更であること。
- ③ 所有者と使用者が同一かつ本人名義で、住民票と同一住所であること。
- ④ 自動車検査証の住所、氏名に変更がないこと。
- ⑤ ペイント式ナンバーであること。また、字光式からの変更でないこと。
- ⑥ 交換当日各会場に当該自動車により来場し、自分でナンバーを取外し、取付けできること。
- ⑦ 容易に車台番号の確認ができる車両であること。
- ⑧ 10月24日(金)までに富士五湖広域行政事務組合に来庁し、事前申請が可能の方。

2. 日時・場所 11月7日(金) 山中湖村役場駐車場（忍野村、山中湖、道志村）
(対象地域) 時間は、午後2時～午後3時

3. 実施台数 60台限定

4. 費用 1,545円

5. 申込方法 往復はがきに ①住所・郵便番号、②氏名(ふりがな)、③自動車ナンバー(例：山梨300ふ12-34)、④自宅電話番号及び携帯電話番号、を記入
〒403-8599 富士吉田市下吉田1896
富士五湖広域行政事務組合振興課「富士山ナンバー」係
10月16日(木) 必着。または富士五湖広域行政事務組合振興課窓口へ

6. その他 申込者多数の場合は抽選とし、結果は速やかにご連絡いたします。当選者には、下記により事前申請を行なっていただきます。(詳細については、ご連絡いたします。)
※事前申請期間 平成20年10月20日(月)から10月24日(金)までの間(午前8時30分から午後5時まで)

※事前申請期間 平成20年10月20日(月)から10月24日(金)までの間(午前8時30分から午後5時まで)

※事前申請場所 富士五湖広域行政事務組合 振興課 TEL 0555-23-5270

富士山ナンバーに関する問い合わせ先

富士五湖広域行政事務組合(富士五湖消防本部隣) 振興課 TEL 0555-23-5270

若者のための 再就職職業訓練

場 所 山梨総合ビジネス株式会社
都留校

期 間 平成20年10月23日～21年2月

内 容 パソコンの基本～応用
日商PC検定試験

応募等 会計ソフト(1ヶ月企業実習付)
詳細は最寄のハローワークへ

対 象 おおむね35歳未満で仕事を探
している方

選考日 10月14日(都留市文化会館)

問い合わせ先

都留市田野倉1033番地

山梨総合ビジネス株式会社

TEL 0554-20-3568

FAX 050-3679-6389

E-mail: mng@y-sb.com

無料の多重債務 相談窓口

●相談時間

月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

午前8時30分～12時15分

午後1時～4時30分

●連絡・お問い合わせ

関東財務局 甲府財務事務所

多重債務相談窓口

TEL 055-253-2261

診療所だより



加齢や高血圧・高脂血症・動脈硬化症などの生活習慣病が眼の健康を損ねることが確認されています。加齢性黄斑変性症は網膜に新生血管が出現するという糖尿病性網膜症と共通の終末状態に至る難治性疾患であり、我が国の失明原因の第4位に浮上してきた疾患です。今回は加齢性黄斑変性症を記載します。

健診で眼底に関してよく指摘されるものとしてドルーゼンがあります。これは加齢性黄斑変性症の一つの病型を意味します。人口約10人に1人確認されると言われています。

詳しく意味は脂質、カルシウム、コレステロールなどの細胞破壊物の沈着が網膜内に沈着している状態です。加齢性黄斑変性症の初期の段階であることも意味します。

一般的にはさらに非滲出型と呼ばれる、視力低下があってもゆっくりとしか進行しないものに分類される病状経過が大半を占めます。しかし、わずかには急速に進行し、視力障害を呈する滲出型に移行する人がいます。この滲出型に移行する状態を改善することが重要です。

現段階では予防療法以外には特別に主となる治療法が乏しいのが現状です。

加齢。喫煙が大きな危険因子となっています。加齢は致し方ないのですが、喫煙が生活習慣として改善の余地があり、予防学的に重要となります。禁煙すると急速に進行、視力障害を生じる患者数の減少を認めるのです。

また、補助として食事でのビタミンC、E、βカロチンおよび亜鉛の抗酸化物質摂取による予防療法が効果的といわれます。網膜の色素であるカロチノイドを含む緑黄色野菜、脂肪酸であるDHA、EPAを含む魚が代表とされます。

加齢性黄斑変性が生活習慣病の一つとして位置付けられることが今後において生じる可能性があるかもしれません。健診で指摘された場合には眼科受診をし、先生と相談して下さい。

平成20年8月22日に自治医大学生3人、8月25日、26日に5年生の同学生が診療所に実習にこられました。デイサービス、保健師活動にも協力頂き実習させていただきました。関係者各位、また診療所に受診された際に協力いただいた方、大変ありがとうございました。

10月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9/28	9/29	9/30 午前：胃カメラ	1	2 研修のため休診	3 学会	4 学会
5	6	7 午前：胃カメラ	8	9 研修のため休診	10	11 午前中のみ診察
12	13 体育の日	14 午前：胃カメラ	15	16 研修のため休診	17 健診後指導	18 午前中のみ診察
19	20	21 午前：胃カメラ	22	23 研修のため休診	24	25 午前中のみ診察
26	27	28 午前：胃カメラ	29 中学校競歩前健診	30 研修のため休診	31	11/1 午前中のみ診察

【参考文献】

岡田アナベルあやめ：加齢黄斑変性の再診治療。
日医雑誌 2007;136巻:9号: 1151-1747
石田 晋. 日医雑誌.2007;136巻 9号：1728

月初めには保険証の提示をお願いします。

10月は3、4日と学会出席の為休診があるのでご理解、ご協力をお願いします。

第34回若鮎祭

第34回若鮎祭が9月13日・14日の両日、村長さん、議長さんはじめ多くの来賓、保護者や地域の皆様をお迎えして行われました。

テーマやシンボルマークやテーマソングを公募し、一学期から少しずつ準備を進めてきました。59名という少ない生徒数ですが、最高の若鮎祭にしようと全員が何らかの実行委員会に属し、一丸となって取り組みました。

1日目は文化の部で、体育館において学年合唱・演劇・学年太鼓・「いつでもそばに」を全校生徒によるバックコーラスでCHOJIさんが歌い、どの生徒も表現することの楽しさや喜び、すばらしさを味わったと思います。

2日目は心配された天気もさほど影響なく、体育の部が行われました。ブロック対抗種目・学年対抗種目に力強い演技が見られました。

「Link繋がるみんなの心」というテーマにふさわしく、心と心がつながり・はつらつと動き・一人ひとりの笑顔が輝いた2日間でした。保護者や地域の皆さんには、本校の活動の一環をご覧いただきありがとうございます。



感謝!! 二学年職場体験

7月下旬と8月初旬に、村内の事業所で、勤労の尊さや意義を学ぶ為に二年生が、勤労体験に挑戦しました。水源の森や道の駅や保育所などの村の施設や紅椿の湯・ほろほろ・光荘などの個人の施設を利用していただきました。

体験先は自分で考え選びました。この事業は、職場体験を通して、将来の職業選択への参考とし、自分の進路実現のためのもので、キャリアや教育と呼ばれているものです。

生徒達もドキドキと不安で大変だったろうと思いますが、何より現場で指導していただいた方達に、大変な迷惑をおかけしたのではないかと考えます。普段真面目な道志っ子ですが、初めてすることに消極的な姿勢が目につくことがあります。

アンケートを取ったところ、大変よかったと褒めていただいた方もありましたが、返事の時、声を出さず、ただ頷くだけが多く、もっと質問して欲しかったとかネームプレートをつけて欲しい等の意見がありました。

これから、お礼状を書いて出すなどの行動を通して働く意味を子ども達なりに深めていきたいと考えます。



生徒玄関の取り替え
校庭排水溝の施設の工事

生徒玄関が傷んでいて、修理をお願いしていたところ、この夏休みに、東西玄関とも新しくきれいなドアに取り替えてもらいました。閉めるのに苦労していた戸が、簡単に使えるようになりました。今後、大切に使用したいと考えています。

また、校庭の排水施設は、いままで設置してなくて、雨の時、校庭の土が流れ放題でしたが、コンクリートでしっかり作ってあるので、その心配がなくなりました。

さらに、校庭の砂場の砂を新しいものに入れ替えたり、必要なくなった鉄棒を撤去して頂いたりして、運動する環境を整えることができたことを大変嬉しく思います。

村の御理解に深く感謝し、有効活用する中で、より一層学習効果をあげていきたいと思えます。

お知らせ 中学校芸術鑑賞会

- 日時 平成20年11月14日(金) 1時45分～3時10分
- 場所 道志中学校 体育館
- 内容 中里 聡 ハーモニカ奏者
浜尾夕美 ピアニスト公演
「ハーモニカ演奏」

中里さんは、盲目の演奏家です。でも、その音色は、聴く人の心に深く染み渡り感動を与えてくれます。人の喜びや悲しみに迫る演奏をしていただくことができます。曲目は、子ども達の意見等を吸い上げながら決めていきたいと考えております。

●費用 村からの費用でまかなわれています。(無料)

保護者、地域の皆様方も是非お出かけください。お待ちしております。

参加者募集

横浜市と道志村の友好・交流事業

「みずの里から横浜へ～探検ツアー」

1. 目的：この事業は、横浜市と道志村の友好交流事業の一環として、道志川の水が横浜市民の家庭に運ばれるまでの経路をたどり村民の水質保全・自然環境保全に対する意識の高揚を図るとともに、横浜市と道志村相互の理解を一層深めることを目的に実施するものです。
2. 対象者：道志村に住所を有する者及び村観光協会に属する団体等
3. 実施日：平成20年11月に2回実施

第1回 11月12日(水) 第2回 11月14日(金)

4. コース：道志村 ～ 横浜市

道志村 (7:00) → 青山沈でん地 (8:30～9:30) → 西谷浄水場・水道記念館 (10:40～12:00) →
→ 横浜中華街(昼食) (12:30～14:30) → 大さん橋・はまどり(乗船) (14:40～16:00) →
→ 横浜市内視察 (16:10～17:00) → 道志村 (20:00)

※コースにつきましては都合により変更となる場合がありますのでご了承下さい。

5. 募集方法：別途配布します応募チラシに必要事項をご記入のうえ道志村役場まちづくり調整室まで応募してください。
6. 参加費：1人 **2,000円** (横浜中華街 昼食代)
7. 募集人員：一般公募40名程度(各回)(定員になり次第締切ります。)
8. 使用車両：大型バス(定員45人)



応募締め切り

平成20年10月31日まで!(必着)

お問い合わせは

まちづくり調整室

☎52-2112

《長寿医療制度》

●1人当たり定額の保険料が7割軽減されていた方で、8月まで年金からお支払い頂いた方は、10月以降、年金からのお支払いはありません。納付書等によりお支払い頂いている方の保険料も、同程度軽減されます。●保険料は、お支払いの年間をおかけしないよう、原則として年金からお支払い頂くこととしています。次の方は、10月から、年金からのお支払いに替わります。

①被用者保険の被保険者であった方(納付書等によるお支払いから、年金からのお支払いに替わります。)
②被用者保険の被扶養者であった方(初めて保険料をご負担いただくため、4月から9月までは保険料の負担がありませんでした。10月から、本来の保険料額の9割は軽減され、1割のご負担となります。)

長寿医療制度・国民健康保険の保険料(税)の年金からのお支払いのお知らせです

のお支払いに替わります。

※ただし、次のいずれかに該当する方は、年金からのお支払いではなく、納付書等でお支払い頂くこととなります。

- ①年金額が年額18万円(月額1万5千円)未満の方
- ②介護保険の保険料と長寿医療制度の保険料又は国民健康保険の保険料(税)の合計額が、年金額の1/2を超える方

年金からの保険料のお支払いは、多くの場合、口座振替へ切り替えることができます。●まだ手続きがお済みでない方は、10月上旬までに役場で手続きいただければ、12月のお支払いから、口座振替にできます。●世帯主又は配偶者名義の口座からの振替にすることにより、世帯としての所得税・住民税の負担が軽減される場合があります。

《国民健康保険》

10月から、被保険者の方(世帯主を含む)が65歳74歳の方だけの世帯では、原則、世帯主の方の年金から

お問い合わせ先

道志村役場 住民健康課

国保医療係まで

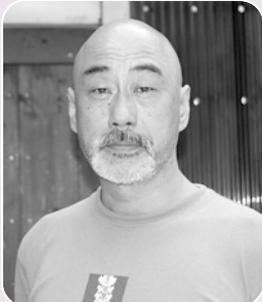
TEL 52-2113



「地球環境を考える『場』としての道志村」

下善之木地区 山口 晋一

私が道志村に移り住んだのは、1999年の夏。その年の夏は異常に暑く、逆に冬は猛烈な寒さで、夜飲み残したお茶が、朝湯呑みの中で凍り付いていたことがあり、「とんでもない、ところに来てしまったな」と思う反面、都会では絶対に経験できない体験を、知人に自慢話のように語っていたことを思い出されます。



私は、道志に住む4年ほど前から、しばしば道志村を訪ねてまいりました。

当時、私は自然環境系のホームページや広告を作る仕事をしており、その関係で知人から、道志村の「中年団」と称する団体を紹介され、交流が始まりました。当時「中年団」（現在は「道の会」）は、道志村の未来を模索する同好会のような団体で、よく酒を呑んで、道志の未来について語り、プログラムを行うことで、さらに親交を深めることになりました。

現在は、当時の中間とともに、NPO法人を設立し、道志村の自然資源を活かした環境教育プログラムを村外者に提供し、これからの地球環境を考える「場」としての道志村を広くアピールする活動をしてあります。

建設リサイクル法
パトロールを実施します

10月20日の月曜日から24日の金曜日までの5日間において、県内全域で建設リサイクル法のパトロールを実施します。

県や市町村の職員が、解体をはじめとする工事現場などでの現地確認や調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

建物の新築や解体などをするときには、原則として事前に届出をしなければなりません。

また、これらの工事を行う場合は、分別解体や再資源化等を適正に行うとともに、資格のある施工業者により行わなければなりません。

特に、建物を解体する場合は、吹

違反建築防止週間

10月11日の土曜日から17日の金曜日までの7日間は、「違反建築防止週間」です。

この期間には、県内全域で一斉公開建築パトロールを実施します。

県や市町村の職員などが、建築工事現場への立入調査を行いますので、ご協力をお願いします。

建物の新築や増築をするときには、原則として事前に建築確認を受け、完成時には、完成検査を受けなければなりません。

また、工事中の計画変更は事前手続きが必要であるとともに、建物の規模や用途によっては、中間検査を受けなければなりません。

これらの書類審査や現場検査制度によって、建物が安全にできあがり、安心して使用できるようになっていきます。

建物の安全は、私たちの住むまち全体の安全につながります。

違反建築のない住みよいまちをつくりましょう。

付け石綿（アスベスト）や有害物質等の有無について、事前調査や事前措置が義務付けられています。

安全で安心な住みよいまちづくりを進めるためには、建築主や施工業者の方々の理解が必要です。ご協力をお願いします。

オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて2億円

- 1等 1億5,000万円×13本
- 前後賞 各2,500万円
- 2等 1,000万円×130本
- 3等 100万円×1,300本

*発売期間は9月29日(月)から10月17日(金)まで
*この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。



お誕生おめでとう(出生)

(届出人)

西和出村 山口陽ひいら来ちゃん

山口慎吾

末永く、お幸せに(結婚)

(上善之木 都留市)

杉本 正勝
純子

お悔やみ申し上げます(死亡)

下善之木 杉本 昭
下善之木 池谷美千代
83歳 73歳

8月届出

人口 2,028人 男1,012人 女1,016人 世帯数 624世帯 (H20. 9. 1現在)

5月から10月にかけて花が見られ、独特の香りがする。根に線虫の防除効果があるので作物の間に植えられる。



趣味の園芸

マリーゴールド 川原畑 佐藤まり子



わが家の
アイドル

出羽 ^{たかとら}高虎くん (久保)
平成18年5月26日生
父 勝頼さん 母 佳子さん

10月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1日 ポリオ予防接種 (PM1:30診療所) 教育委員任命書交付式 (AM9:00) 創作活動教室 (PM1:30福祉センター)	2日 道志村職員採用 2次試験 (PM1:00) 日赤奉仕団災害訓練 (富士河口湖町) 3村ふれあい交流運動会 (AM10:00鳴沢村)	3日 村民税納期	4日 道志保育所運動会
5日 第47回道志村民体育祭	6日 ヨガ教室 (PM7:30福祉センター)	7日 婦人科検診 (PM2:00山光荘)	8日 運動機能向上教室 (PM1:30福祉センター) 村内学校運営委員会 (AM9:00道志中)	9日	10日	11日
12日	13日 体育の日	14日 つぼみっこくらぶ (AM1:30神地公民館) 道志小1・2年生 さつまいも掘り (建設業協会招待) 道志保育所いも掘り大会	15日 創作活動教室 (PM1:30福祉センター) 行政相談所開設 (AM10:00福祉センター) 各種委員連絡協議会 (PM2:00)	16日	17日 道志保育所遠足 早川一光先生講演会 (AM10:00中央公民館) 成人病健診結果説明会 (PM2:00中央公民館)	18日 二種混合予防接種 (10/18から11/8ま で診療所)
19日 道志溪谷いも煮会 (道の駅どうし)	20日 道志小学校就学児健診 (PM1:45道志小) ヨガ教室 (PM7:30福祉センター)	21日	22日 運動機能向上教室 (PM1:30福祉センター)	23日	24日 成人病健診結果説明会 (PM1:30中央公民館)	25日 資源ごみ収集日
26日 第10回道志林間 ロードレース	27日	28日 つぼみっこくらぶ (AM10:00福祉センター)	29日 創作活動教室 (PM1:30福祉センター) 道志中競歩大会	30日 村民ゴルフ大会	31日 乳幼児健診 (PM1:30福祉センター) 後期高齢保険料納期	

11/4 粗大ごみ収集 (AM7:00~12:00善之木)
11/9 粗大ごみ収集 (AM7:00~12:00唐沢)

11/4 つぼみっこくらぶ 11/7 富士山ナンバー陸運局出張交換
11/12・14 道志村民横浜探検ツアー

10月の納税

村民税
後期高齢保険料

第334号

平成20年10月1日

発行  道志村役場

〒402-0209 山梨県南都留郡道志村 6181-1
TEL 0554-52-2111(代) FAX 0554-52-2572
URL <http://www.vill.doshi.lg.jp/>